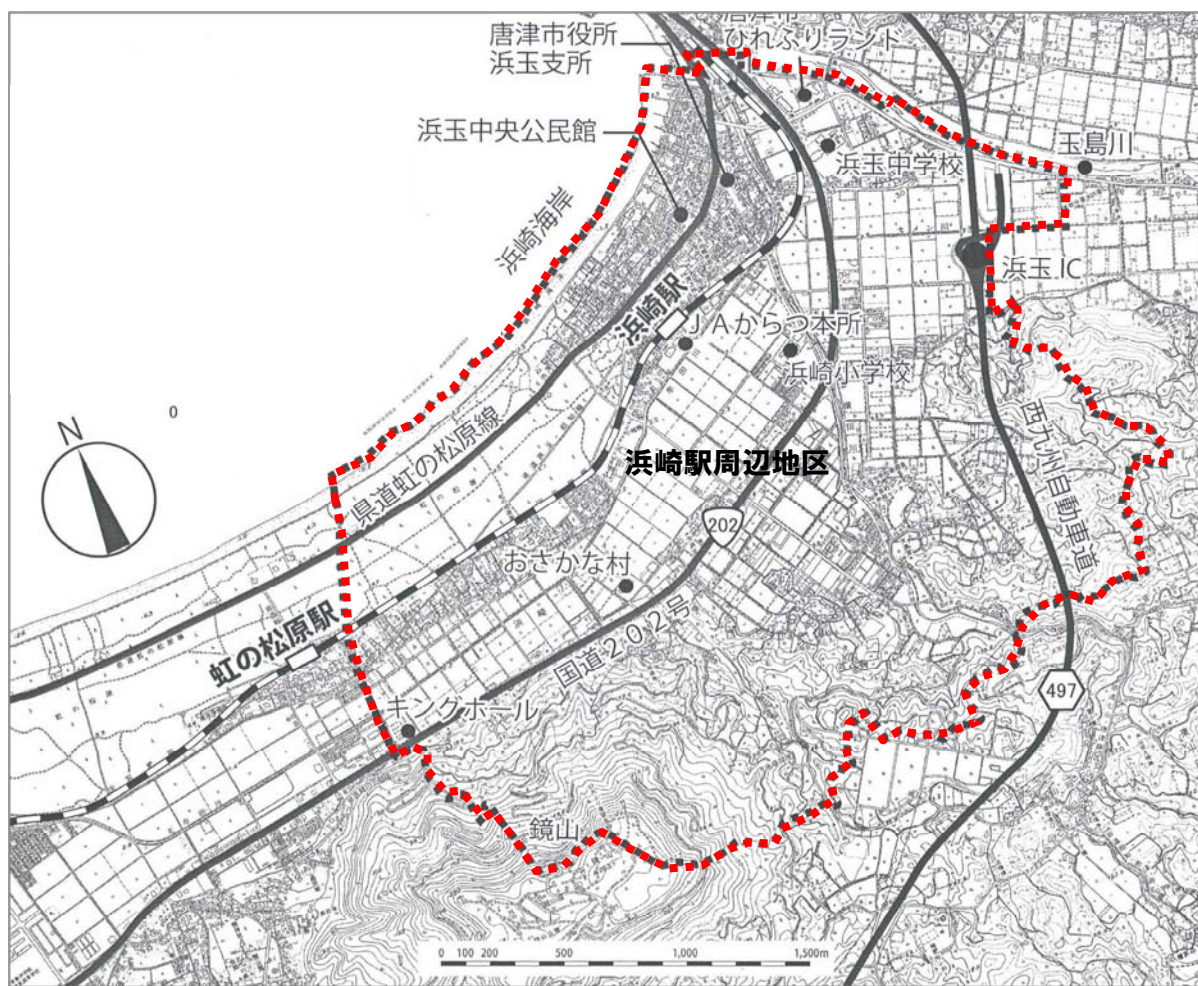


第3章 浜崎駅周辺地区の現況把握

1. 地区の成り立ち

①地区の概要

浜崎駅周辺地区は唐津市中央部の唐津湾沿いにあつて、概ね、浜玉町浜崎、大江、横田上、横田下の4地区を含む、広さ約710haの範囲である。



②地区の歴史

虹の松原は、17世紀のはじめ初代唐津藩主寺沢広高のとき新田開発のため植林したものが多く、以後保護育成され、日本三大松原のひとつで特別名勝に指定されている。

浜崎は、虹の松原を唐津湾沿いに走る唐津街道の、玉島川河口部に形成された集落である。唐津街道を経由して西方面の唐津と北東方面の博多を、また玉島川沿いの南東方面の佐賀を結ぶ、交通の要衝であった。

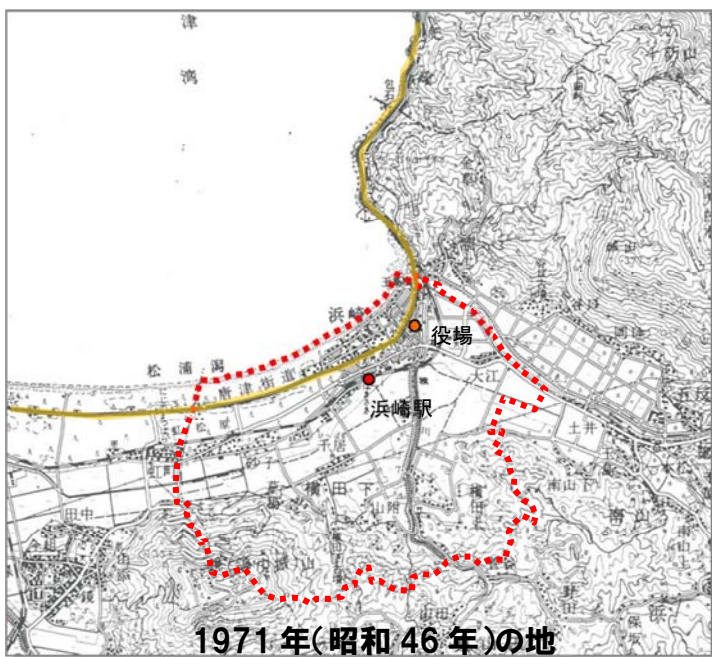
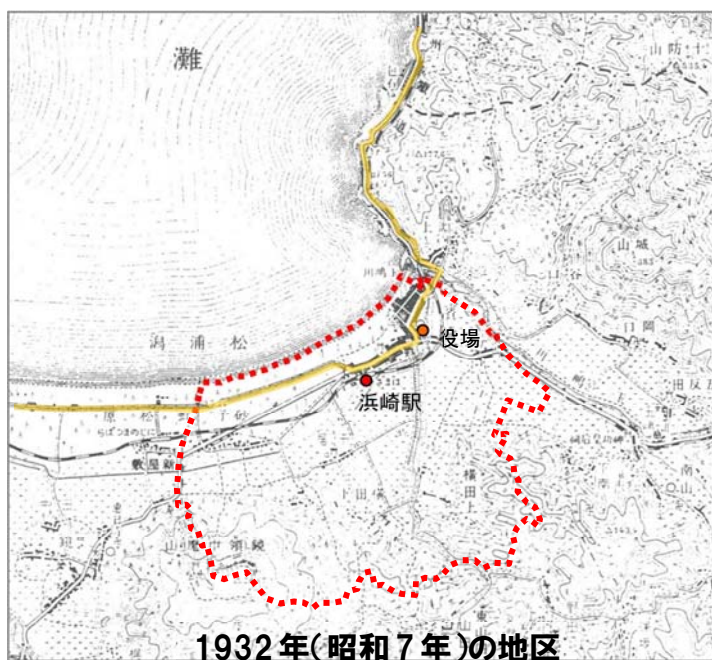
1923年（大正12年）に浜崎駅と福吉駅（糸島市）をつなぐ北九州鉄道が開通し、その後1926年（大正15年）に博多駅から東唐津駅までの延伸が完成し、国有化を経て現在はJR筑肥線となっている。

浜崎駅は1923年（大正12年）に集落の南西側に設置され開業した。

虹の松原の南側と玉島川周辺は肥沃な沖積平野であり、江戸・明治期から続いて広く農地として利用されている。

昭和の戦後、浜崎地区の市街地は虹の松原付近まで西に拡大し、砂子付近にも市街地の形成がみられるが、その背後地は基本的に農地として利用されている。

鏡山は唐津湾が一望できる玄海国定公園の主要な眺望点であり、頂上まで登山道路が通じている。



2. 地形・水系

①地区の地形・水系

地区は北側に唐津湾、南側に鏡山（標高 283.7m）周辺の山地に挟まれた平野で、二級河川玉島川が地区北側を西流、二級河川横田川が地区中央を北流しているほか、牟田川が横田川と西方の松浦川をつないでいる。

近年、唐津湾の海岸では砂浜の侵食が進行している。

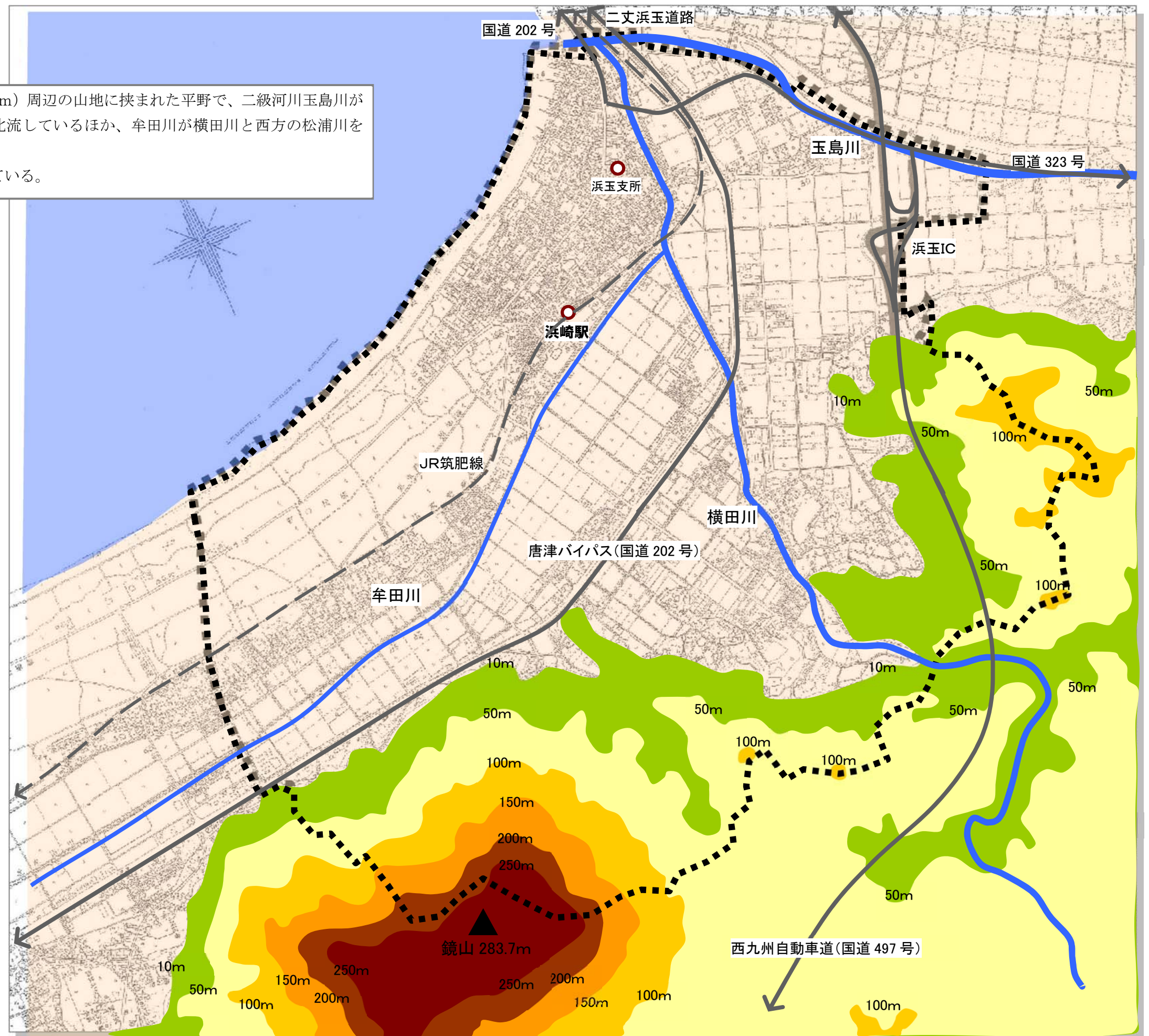


進行する砂浜の侵食

凡 例	
	250m～
	200～250m
	150～200m
	100～150m
	50～100m
	10～50m
	～10m

地区の地形・水系図

1/15,000



3. 現況土地利用

①地区の現況土地利用

地区の土地利用は北側の唐津湾沿いから南側の山地まで、層状の構成となっている。

海沿いは「その他自然地」（砂浜）と、「山林」（虹の松原のクロマツ林）、「住宅用地・公益施設用地・商業用地など」（浜崎の市街地）で形成されている。

J R 筑肥線のすぐ南側は、「住宅用地・工業用地・公益施設用地など」が線上に連なり、その南側は広く「田」として利用されている。

その南側の国道 202 号沿道は、「商業用地・工業用地・公益施設用地」が立地する沿道型の土地利用となっている。

さらにその南側は「畑」を主体とした農業的土地利用が多くなされており、山林につながっている。

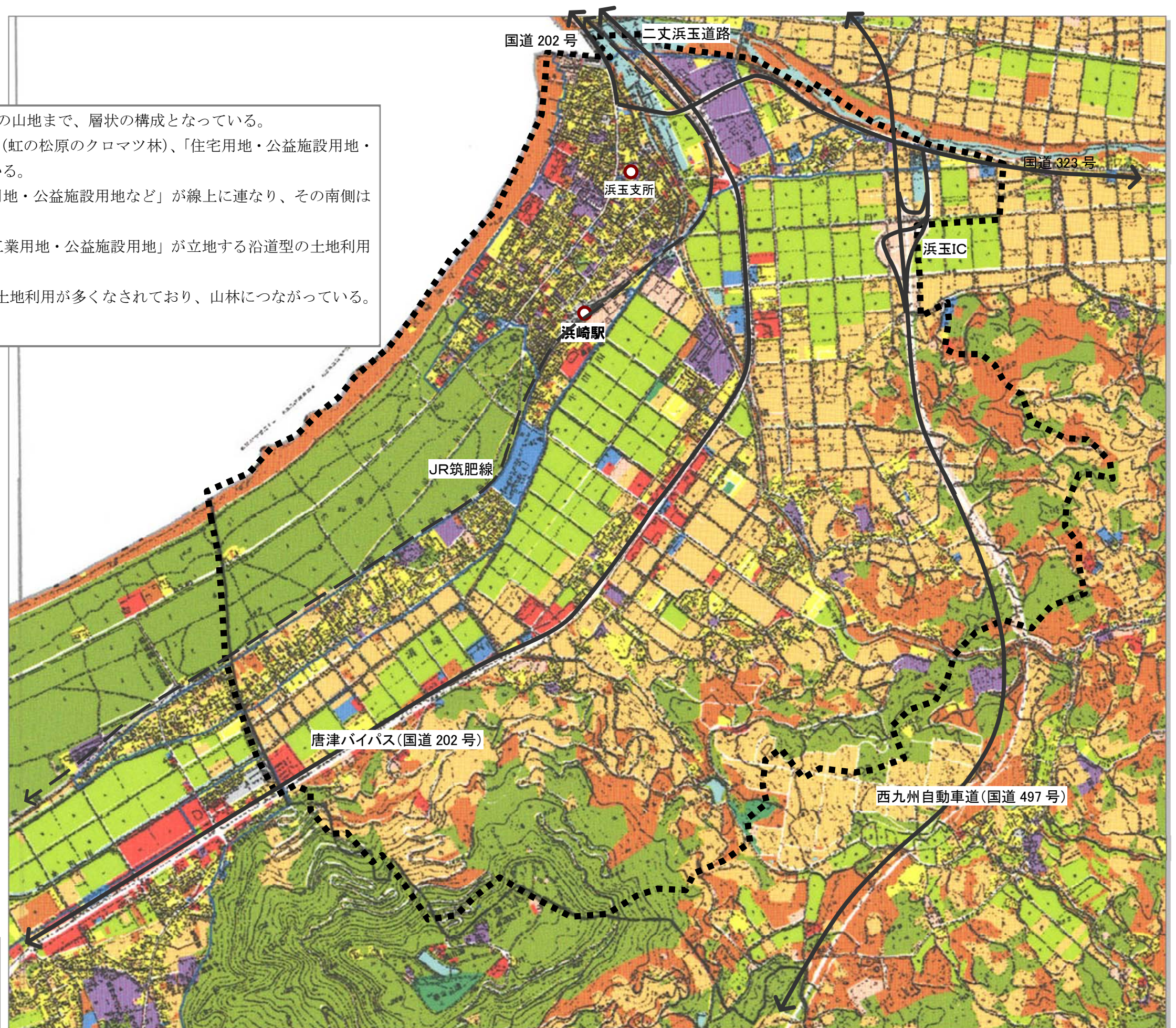
凡 例

分 類	表 示
田	
畑	
山林	
水面	
その他自然地	
住宅用地	
商業用地	
工業用地	
公益施設用地	
道路用地	
交通施設用地	
公共空地	
その他の公的施設	
その他の空地	
行政区境界	
都市計画区域界	
用途地域界	

資料：唐津市都市計画基礎調査（平成 19 年 3 月）

地区の現況土地利用図

1/15,000



② 地区の農地・山林現況

地区の農地は、低地部は主に「田」、その南側付近は「畑」、山麓部は「樹園地」という構成になっており、ハウスみかんなど果樹の栽培が盛んである。

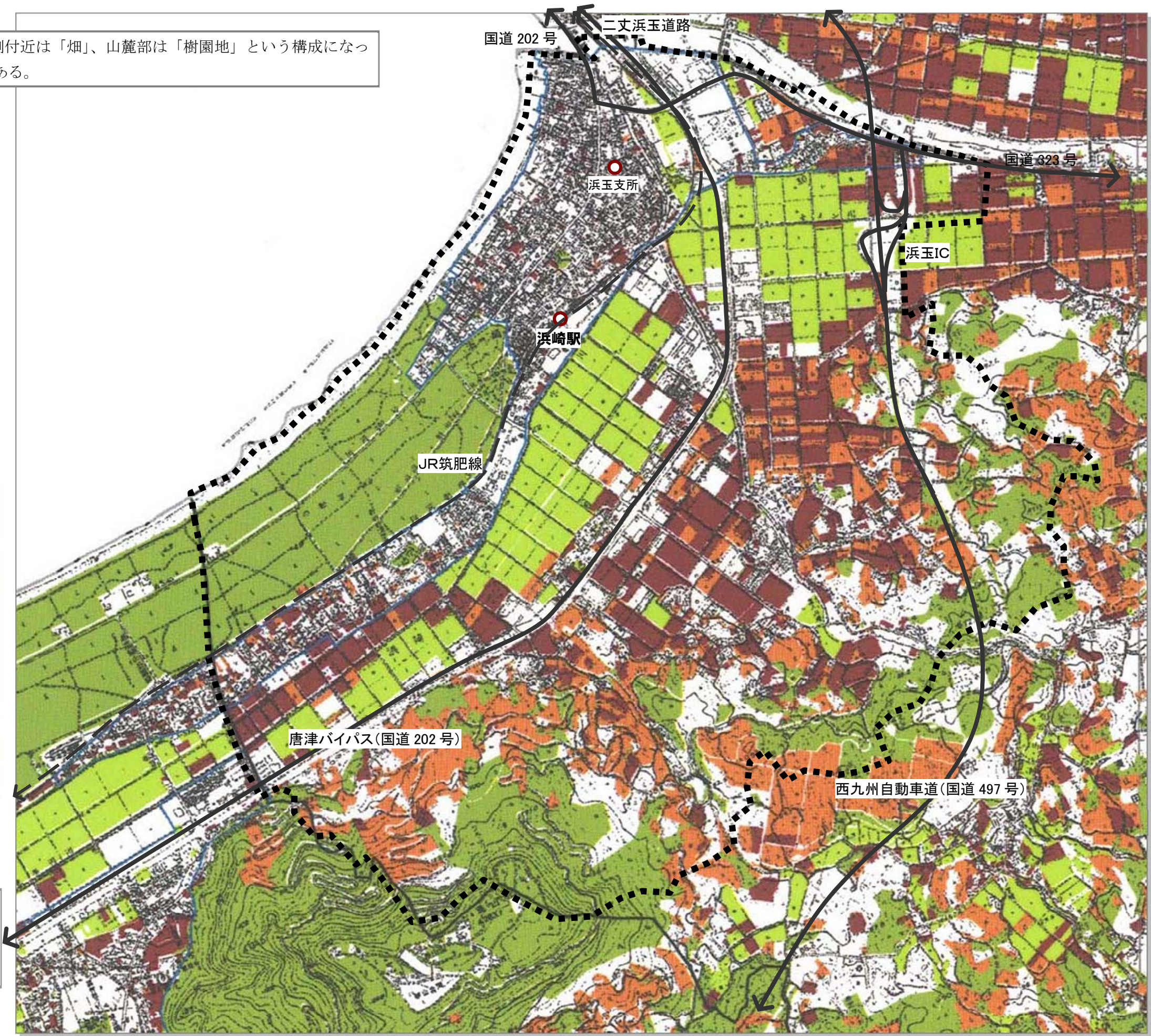
凡 例

分 類	表 示
田	
畑	
樹園地	
山林	
農業振興地域	
行政区域界	
都市計画区域界	
用途地域界	

資料：唐津市都市計画基礎調査（平成 19 年 3 月）

地区の農地・山林現況図

1／15,000



4. 人口・世帯数動向

①地区の人口推移

地区の人口は平成 25 年 10 月 1 日の時点で 7,413 人あり、4 年間で 431 人・6.2%増加している。

同じ時期に人口は浜玉地区合計では 2.2%の増加、唐津市全体では 2.6%減少しており、唐津市のなかでもここは人口増加地区であるといえる。

町別にみると、人口が主に増加しているのは横田上・砂子・横田下といった内陸側のエリアであり、古くからの集落である浜や西では減少傾向にある。

地区の人口推移（人）

町名	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 25 年／ 平成 21 年
浜	785	783	775	760	753	0.959
東	353	363	362	365	361	1.022
西	1,699	1,694	1,672	1,652	1,608	0.946
砂子	854	922	938	946	954	1.117
横田下	1,920	1,985	2,065	2,079	2,134	1.111
横田上	1,015	1,095	1,094	1,177	1,253	1.234
大江	356	362	370	376	350	0.983
合計	6,982	7,204	7,276	7,355	7,413	1.062
浜玉地区 合計	10,973	11,137	11,172	11,205	11,210	1.022
唐津市総計	132,290	131,453	130,759	129,970	128,843	0.974

資料：住民基本台帳（各年 10/1）

なお、浜崎小学校区の将来人口は、平成 23 年時点で 8,407 人であるのが、今後は微増して平成 62 年には 9,338 人（平成 23 年の 1.11 倍）とピークを迎え、その後は微減して平成 72 年には 9,297 人となることとが推計されている。

小学校区ごとの将来人口推計

小学校区	H23	H27	H32	H37	H42	H47	H52	H57	H62	H67	H72	H72／ H23
浜崎小学校 区	8,407	8,576	8,713	8,810	8,904	9,042	9,182	9,288	9,338	9,337	9,297	111%

資料：唐津市論点データ集

②地区の世帯数推移

地区の世帯数は平成 25 年 10 月 1 日の時点で 2,601 世帯あり、4 年間で 214 世帯・9.0%増加している。

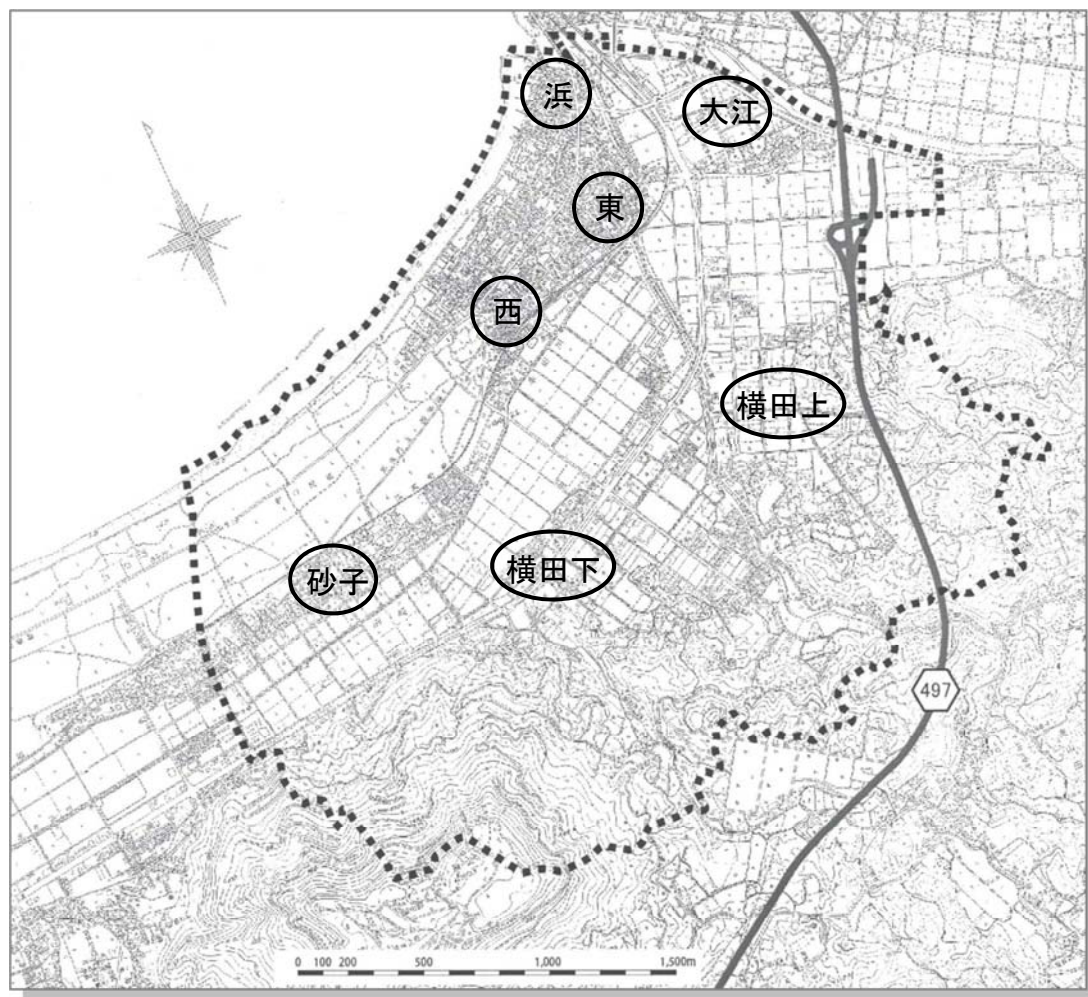
同じ時期に世帯数は浜玉地区合計では 7.2%、唐津市全体では 2.2%増加しているが、唐津市のなかでもここは世帯数の増加傾向が大きい地区であるといえる。

町別にみると、世帯数の増加が著しいのは横田上であり、砂子・横田下といった内陸側のエリアもそれに続くが、古くからの集落である西では減少傾向にある。

地区の世帯数推移（世帯）

町名	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 25 年／ 平成 21 年
浜	291	298	294	294	295	1.014
東	139	140	142	147	151	1.086
西	620	618	624	611	612	0.987
砂子	295	319	332	335	344	1.166
横田下	638	659	677	691	703	1.102
横田上	302	328	332	362	388	1.285
大江	102	106	113	116	108	1.059
合計	2,387	2,468	2,514	2,556	2,601	1.090
浜玉地区 合計	3,535	3,615	3,684	3,740	3,789	1.072
唐津市総計	48,868	49,091	49,437	49,765	49,920	1.022

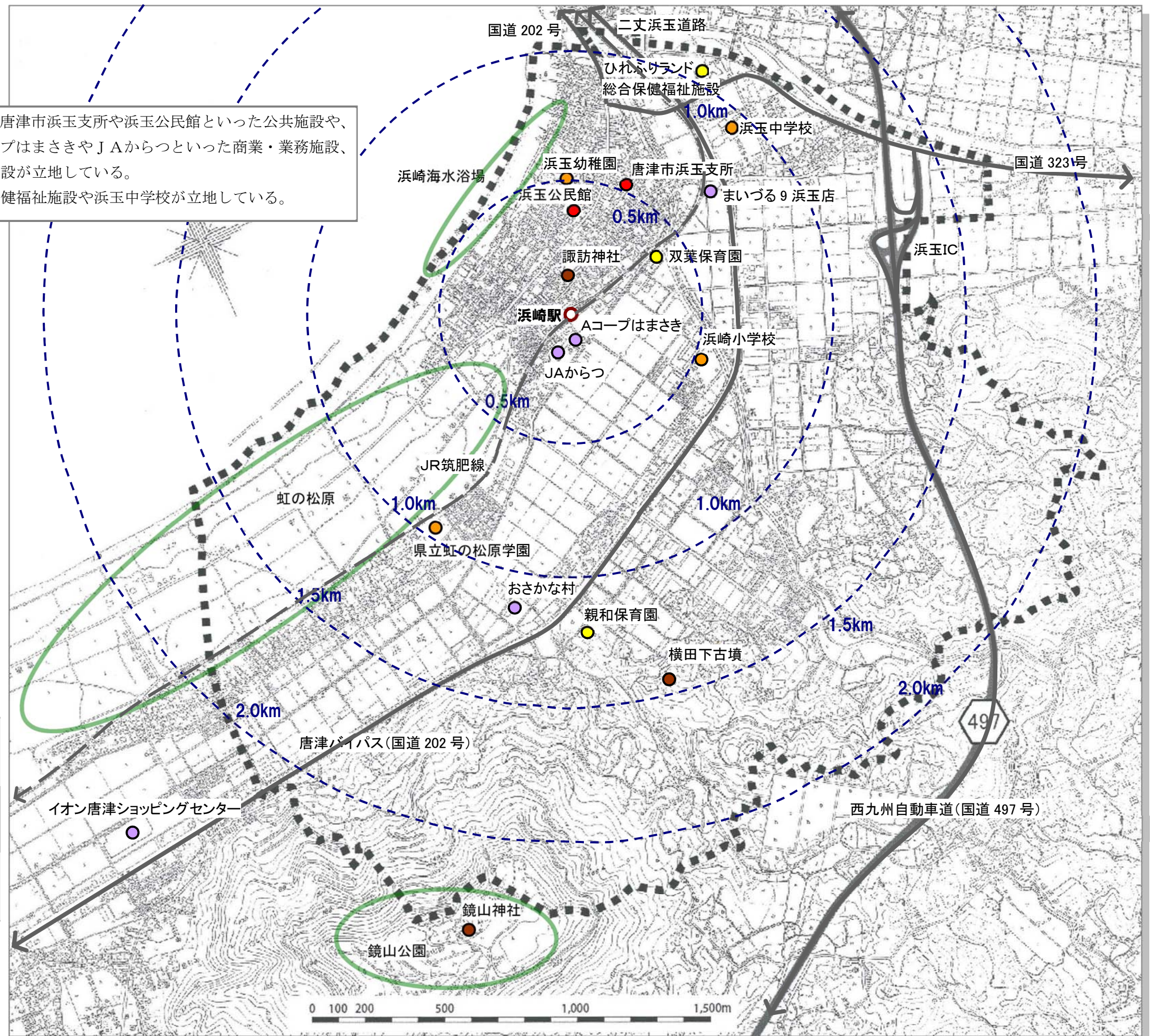
資料：住民基本台帳（各年 10/1）



①地区における主要施設の立地状況

J R 浜崎駅を中心として、半径約 0.5km 圏内に、唐津市浜玉支所や浜玉公民館といった公共施設や、浜崎小学校や浜玉幼稚園といった教育施設、A コープはまさきや J A からつといった商業・業務施設、浜崎海水浴場やその周辺の観光レクリエーション施設が立地している。

また地区の北側に、唐津市ひれふりランド・総合保健福祉施設や浜玉中学校が立地している。



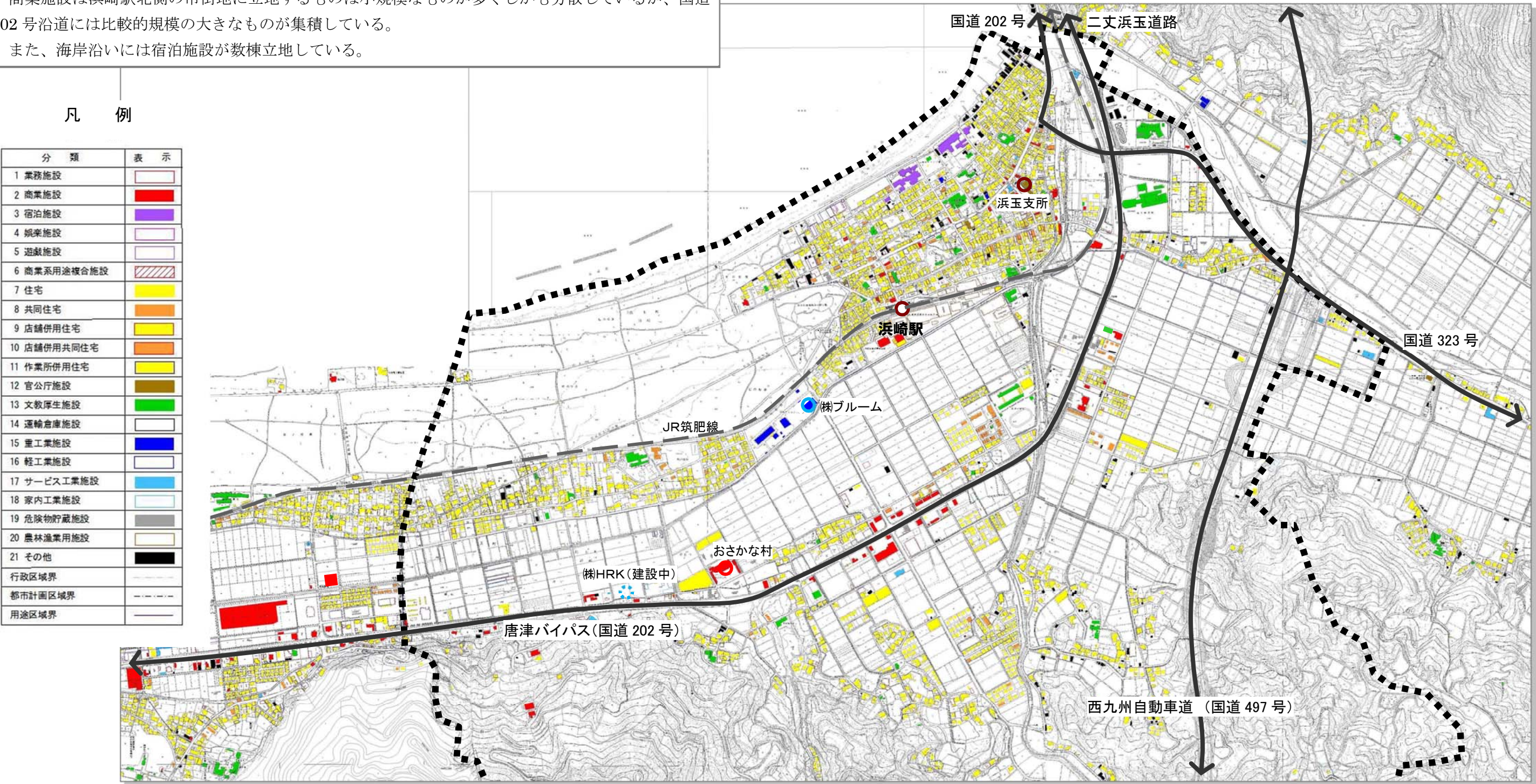
6. 建物・都市施設の状況

①地区における建物用途別現況

地区内の建物は住宅が大部分を占め、その中に文教厚生施設、官公庁施設、商業施設が点在している。

商業施設は浜崎駅北側の市街地に立地するものは小規模なものが多くしかも分散しているが、国道202号沿道には比較的規模の大きなものが集積している。

また、海岸沿いには宿泊施設が数棟立地している。



地区の建物用途別現況図

1／15,000

資料：唐津市都市計画基礎調査（平成19年3月）

②地区における建物新築・宅地開発状況

平成 12 年～17 年の建物新築状況は住宅が主体で、商業・その他の新築は少ない傾向にある。住宅の建物新築物件が多いのは用途地域に指定されている浜崎駅北側や砂子周辺の市街地であるが、用途地域指定のない横田上や横田下における住宅の新築が多くなっている。

平成 18 年以降の宅地開発状況は、横田上や横田下における分譲住宅地開発が主体で、商業・工業施設用地の開発は 2 件のみである。

凡 例

建物新築
(H12～H17)

- 住宅
- 商業
- その他

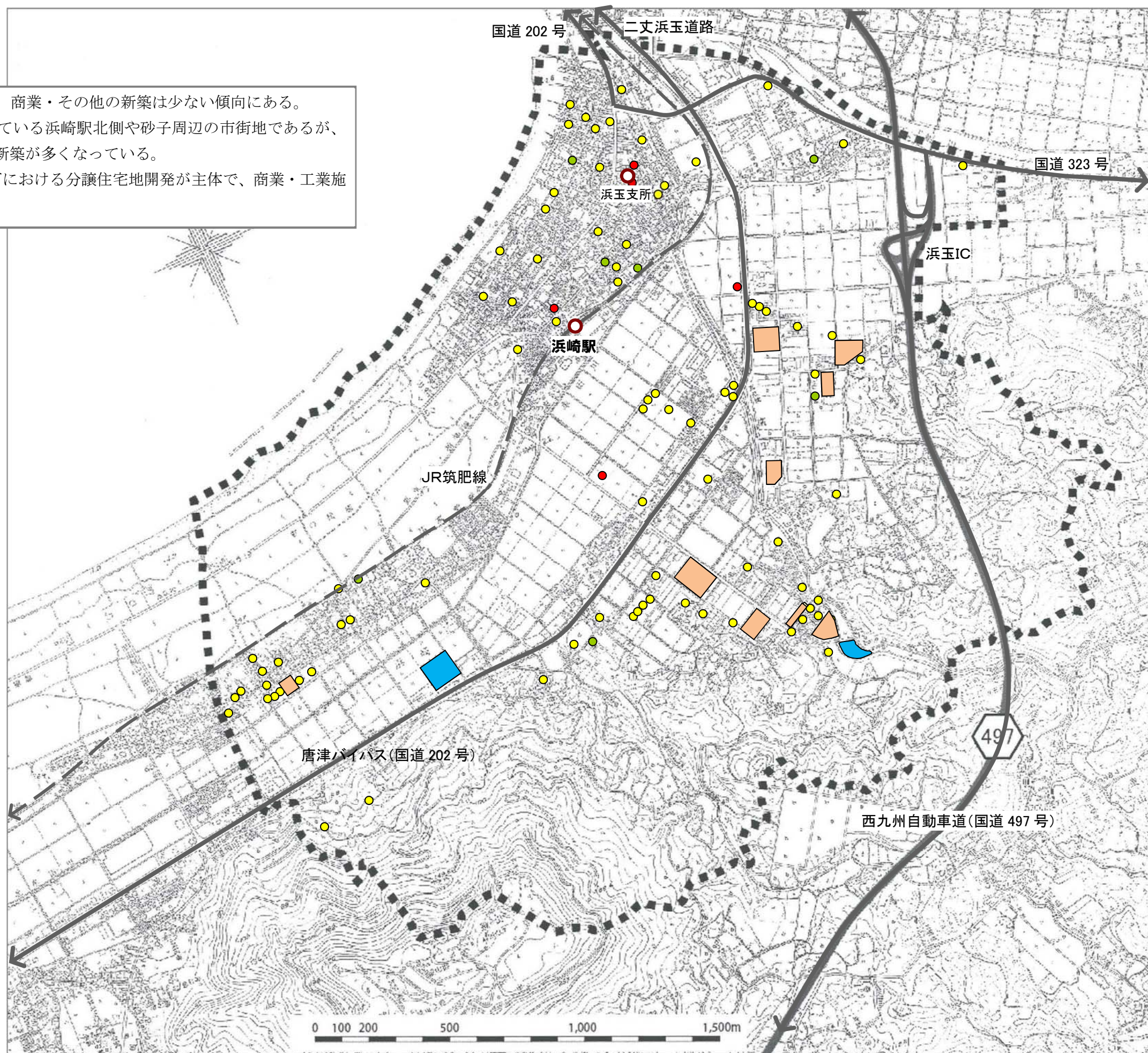
宅地開発
(H18～H25.9)

- 住宅用地
- 商業・工業施設用地

資料：唐津市都市計画基礎調査（平成 19 年 3 月）
開発申請状況（平成 18 年以降）

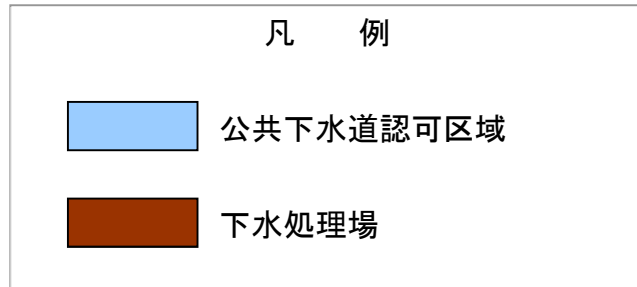
地区の建物新築状況図

1/15,000



③地区における公共下水道認可状況

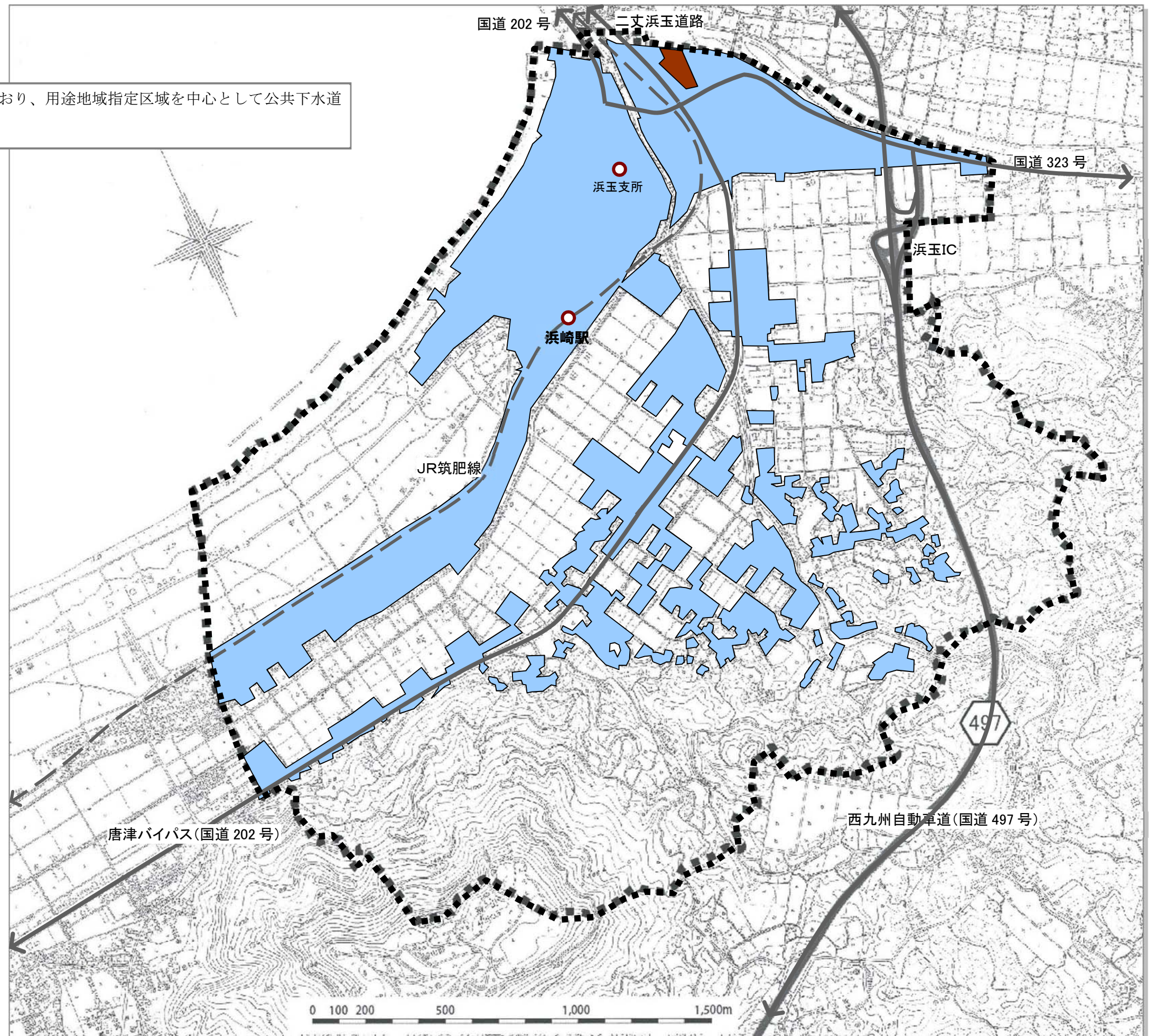
玉島川左岸の河口付近に下水処理場が設置されており、用途地域指定区域を中心として公共下水道認可区域となっている。



資料：唐津市公共下水道（浜玉処理区）
下水道計画一般図（汚水）

地区の都市施設現況図

1/15,000



7. 洪水ハザードマップ

①地区における浸水予想

唐津市では、松浦川、徳須恵川、厳木川、半田川、宇木川、玉島川、横田川が大雨によって増水し、氾らんした場合を想定した浸水予想結果に基づいて、浸水する範囲とその程度および土砂災害計画区域を示し、住民の皆様の安全確保の一助とするために避難所を示した「洪水ハザードマップ」を作成している。

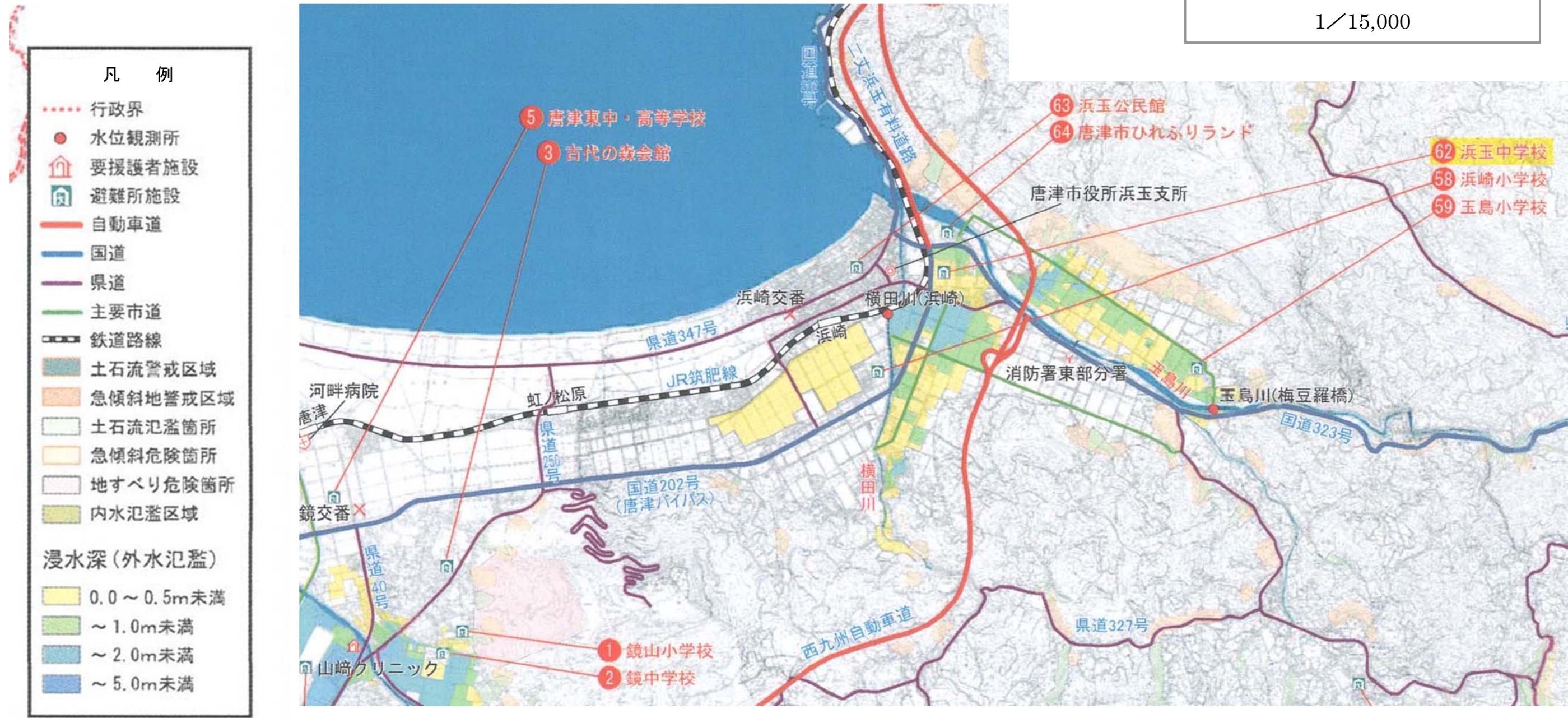
地区においては、玉島川や横田川が増水による氾らんで、両河川にはさまれた区域で 5.0m未満の浸水が予想されている。

また、北牟田川の南側においても、0.5m未満の浸水が発生すると予想されている。

地区においては、浜玉中学校、浜崎小学校、浜玉公民館、唐津市ひれふりランドが避難所に指定されているが、浜玉中学校は降雨などの状況によっては避難所として制約を受ける場合があるとされている。

地区の洪水ハザードマップ

1/15,000

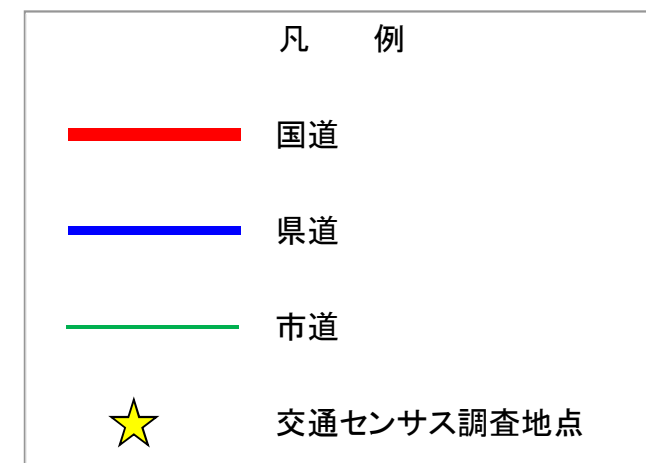


8. 道路ネットワーク

①道路ネットワークと交通量の状況

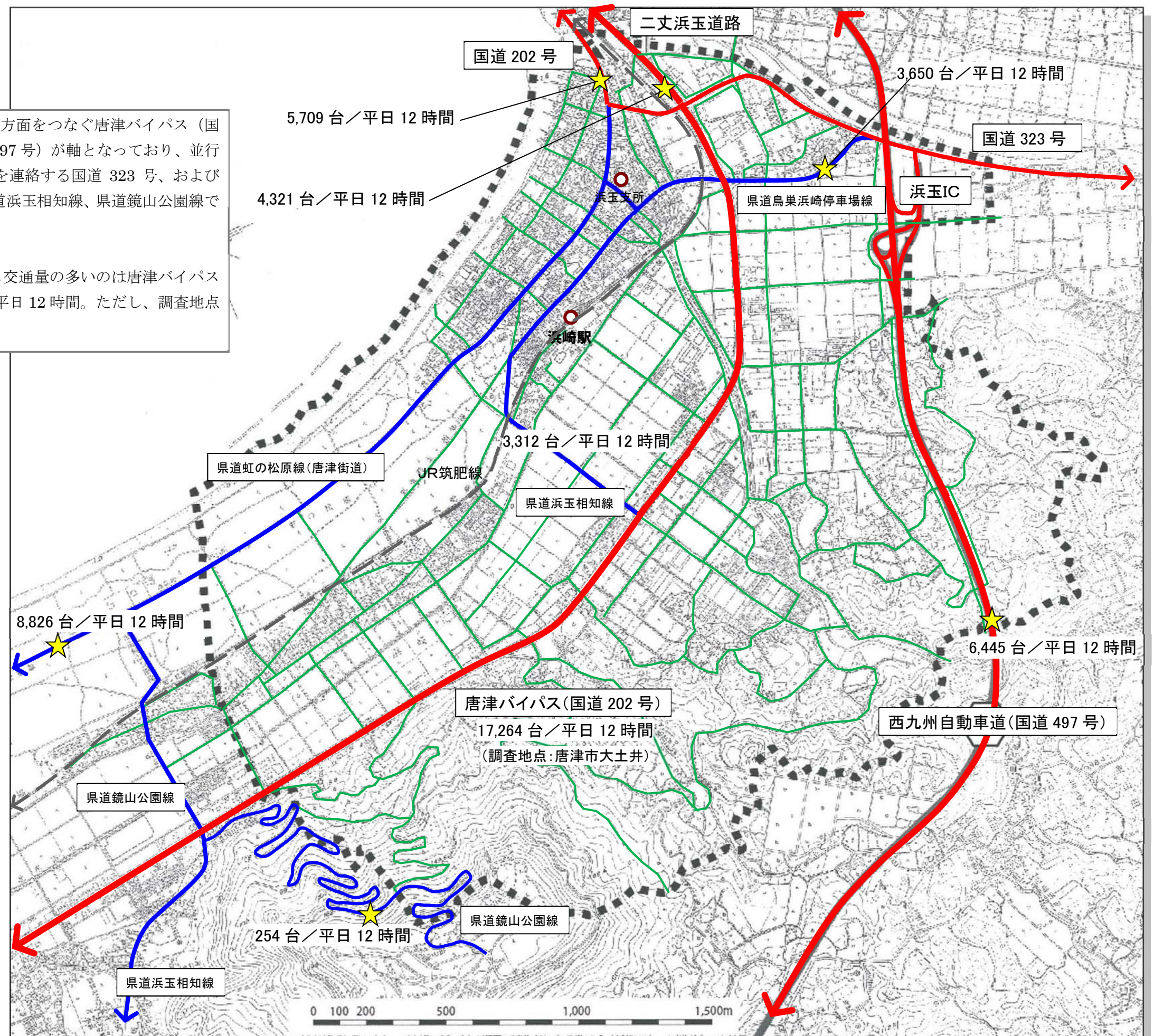
地区周辺の道路ネットワークは、唐津方面と博多方面をつなぐ唐津バイパス（国道 202 号）・二丈浜玉道路と西九州自動車道（国道 497 号）が軸となっており、並行して走る県道虹の松原線（唐津街道）や、佐賀方面を連絡する国道 323 号、およびそれらの道路間をつなぐ県道鳥巢浜崎停車場線、県道浜玉相知線、県道鏡山公園線で構成されている。

平成 22 年大都市交通センサス調査によれば、最も交通量の多いのは唐津バイパス（国道 202 号）であると推測される。（17,264 台／平日 12 時間。ただし、調査地点は浜崎駅周辺地区外である。）



地区の道路ネットワーク図

1／15,000



9. 公共交通ネットワーク

①地区の公共交通ネットワーク状況

地区の公共交通ネットワークは、J R 筑肥線が浜崎駅を介して唐津駅方面（約 10 分・220 円）と博多駅方面を（快速で約 1 時間・1,010 円）連絡しているほか、昭和バスにより路線バスが運行されている。

凡 例

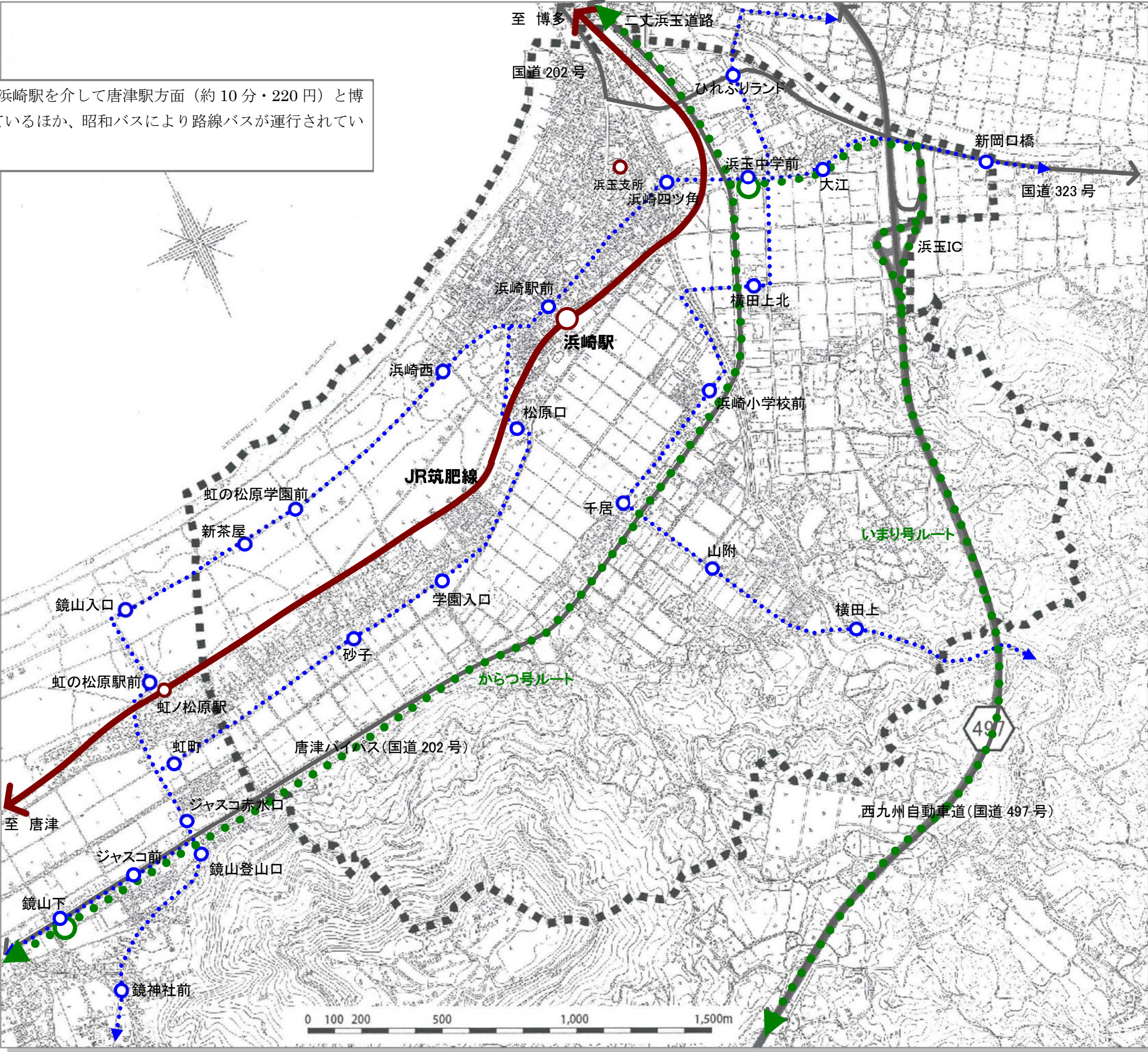
鉄道

高速バスルート

路線バスルート

地区の公共交通ネットワーク図

1／15,000



②浜崎駅の概要

◇1923 年（大正 12 年）北九州鉄道の駅として開業した。

◇現在は J R 九州・筑肥線の駅で、地上駅・2 面 2 線（ホーム間は跨線橋で連絡）構成となっている。

◇駅舎や駅前広場は駅の北側にだけ設置されており、A コープのある駅の南側に出ることはできない。

◇バリアフリー状況

項	目	バリアフリー状況
段差の解消	道路～改札	△ 上り線のみ対応している
	改札～ホーム	△ 上り線のみ対応している
階段の状況	手すり	○ 設置されている
	手すり点字	× 設置されていない
誘導ブロック	道路～改札	× 設置されていない
	改札～ホーム	○ 設置されている
	入口～トイレ	× 設置されていない
券売機周辺	点字運賃表	× 設置されていない
トイレの状況	入口部段差	○ 段差はない
	身障者トイレ	○ 平成 17 年に改装されている
プラットホームの状況	点字ブロック	○ 設置されている
	転落防止柵	○ 設置されている
	列車との段差	○ 段差はない

資料：唐津市交通バリアフリー基本構想（平成 20 年 3 月）

◇駅利用者の意向（唐津市交通バリアフリー基本構想のアンケート結果）

駅利用者の 47.5%が、反対ホームへ行くためのエレベーターがないと考えている。

駅から利用する施設は、浜玉公民館（10 名）、A コープ・唐津市ひれふりランド・浜崎小学校（各 4 名）となっている。

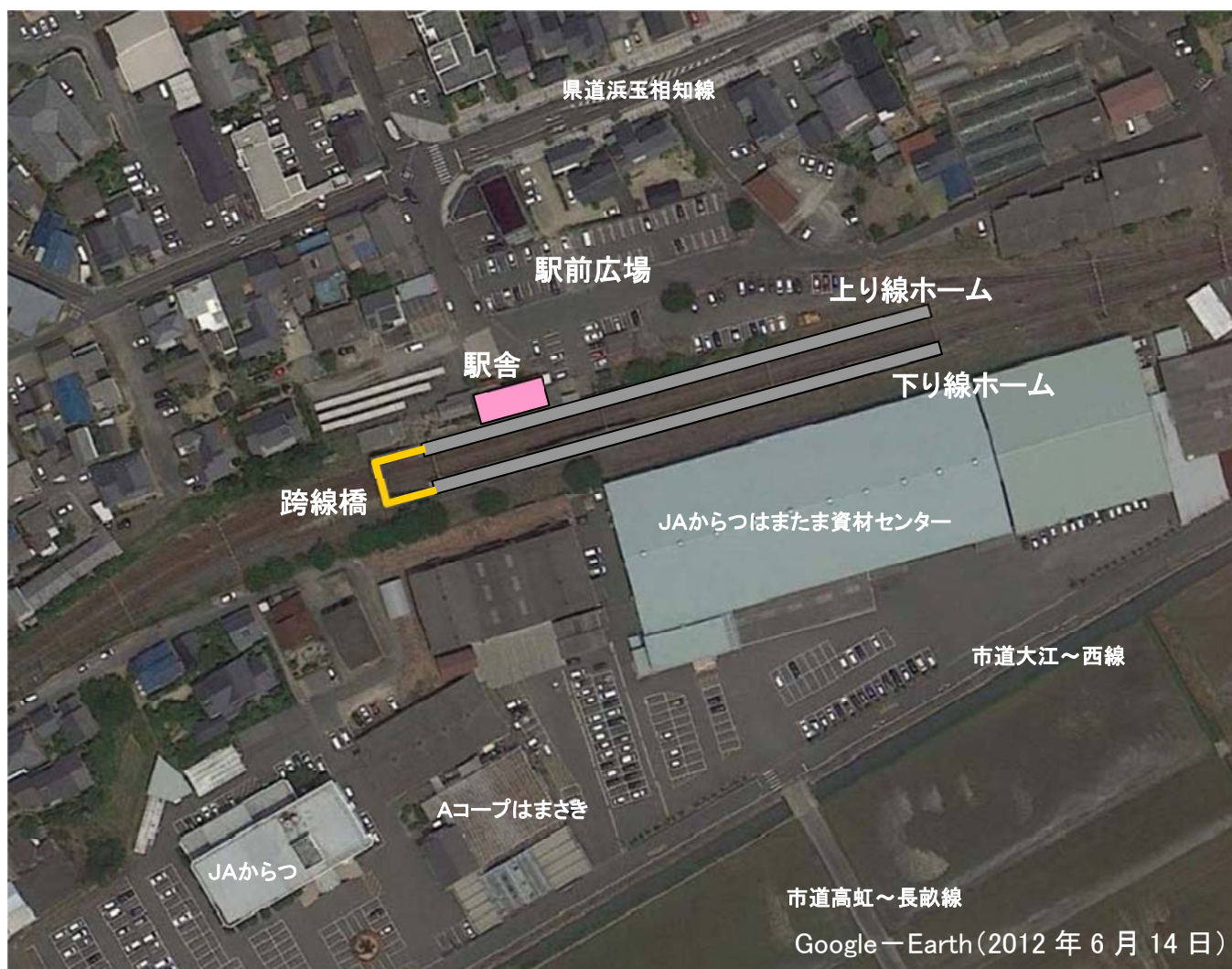
◇地区内にある浜崎駅と隣接する虹ノ松原駅の年間乗降客数の推移

浜崎駅では平成 18 年度の 476 千人をピークに減少しており、虹ノ松原駅は平成 21 年度の 98 千人をボトムに微増傾向にある。

浜崎駅と虹ノ松原駅の年間乗降人員推移（千人）

駅名	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
浜崎駅	449	467	476	448	434	420	428	409
虹ノ松原駅	129	120	117	109	99	98	108	104

資料：唐津市統計書



10. 法規制状況

①用途地域等の指定状況

●用途地域

用途地域は、第一種住居地域が最も広範に指定されている。

虹の松原の東側は第二種低層住居専用地域に、南側は第一種低層住居専用地域に指定されている。

また、浜崎駅北側の県道鳥巢浜崎停車場線沿いは近隣商業地域に、駅南側などでは準工業地域の指定されている。

●風致地区

虹の松原は虹の松原風致地区に、鏡山は鏡山公園風致地区に指定されている。

●用途白地地域

国道 202 号沿道、浜玉町横田地区、西九州自動車道 IC 周辺などは用途地域が定められていない用途白地地域であり、現在「特定用途制限地域」（特定の建築物や工作物の用途に対する制限を定めるもの）の指定が検討されている。

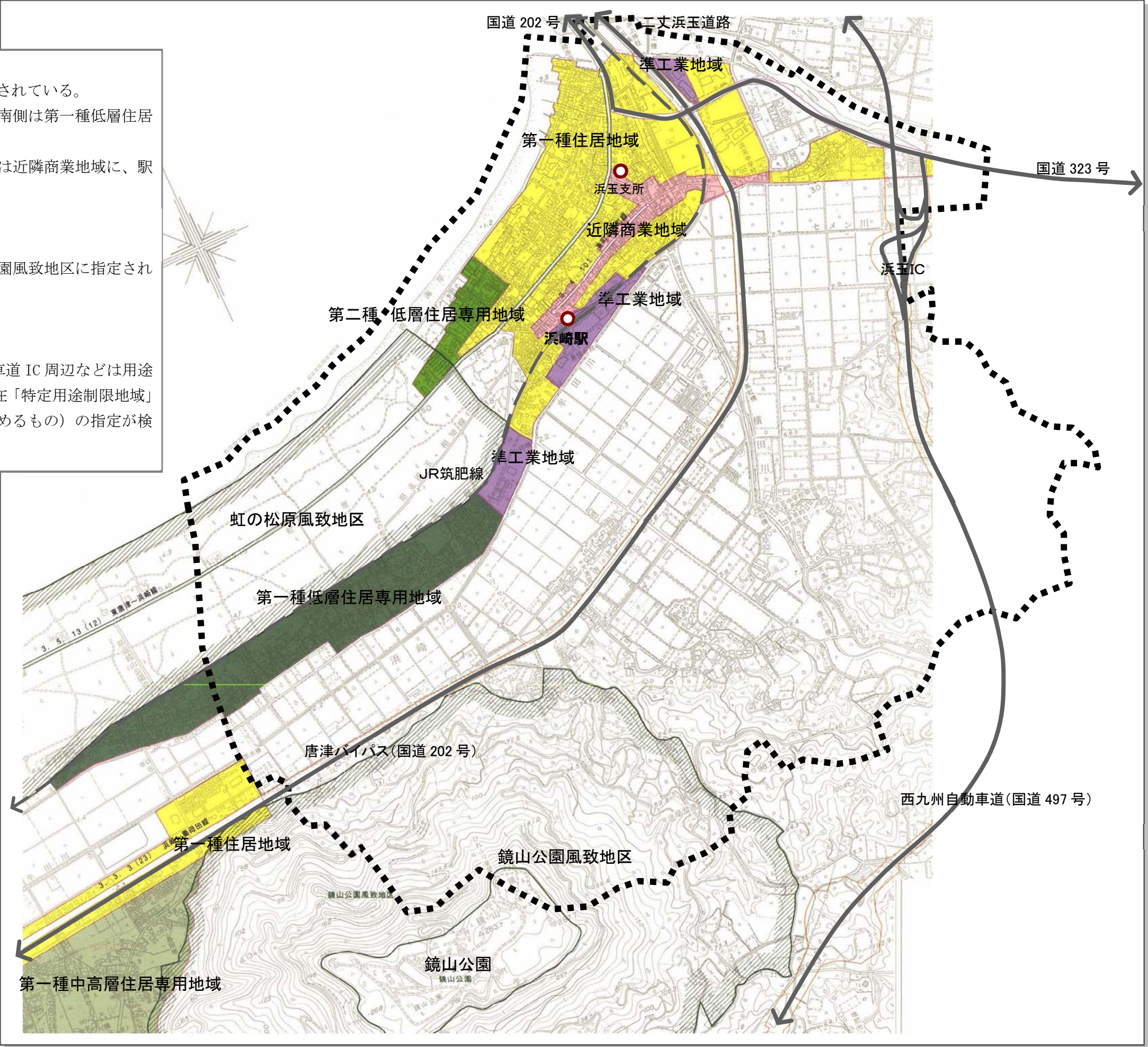
凡 例

	第一種低層住居専用地域
	第二種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	近隣商業地域
	準工業地域

風致地区

地区の用途地域指定状況図

1／15,000



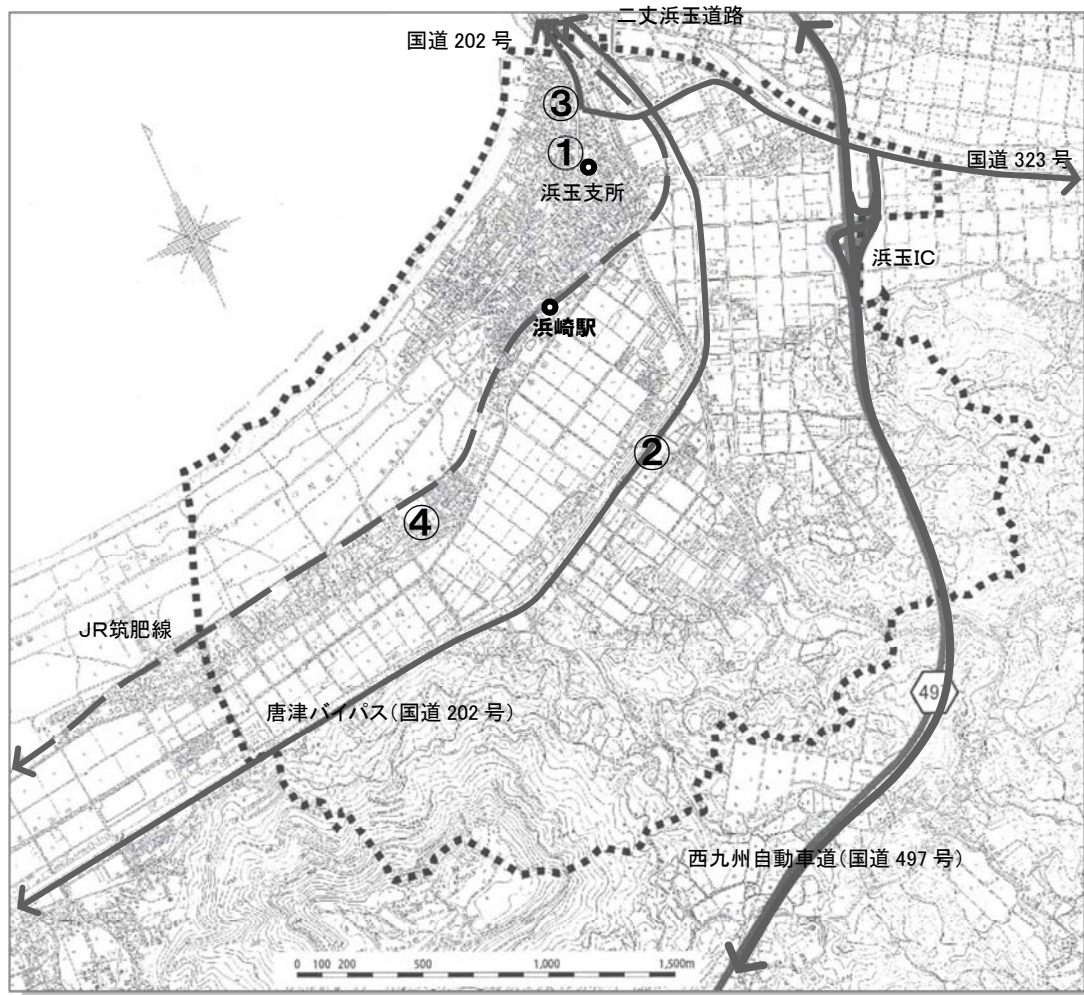
11. 地価の推移状況

①地価の推移状況

平成 25 年における地区内基準点における地価は、商業系地域で約 4 万円／㎡、住居系地域で約 3 万円／㎡で、毎年 4～5%程度の下落傾向が続いている。

地価の推移状況（円／㎡）

所 在	用途区分	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	備 考
①浜崎 字大屋 1289 番 1	近隣商業 地域	50,000	48,100	45,600	42,500	39,900	国土交通省 地価公示
②横田下 字高虹 35 番	その他	60,000	57,600	54,700	52,000	49,500	佐賀県 地価調査
③浜崎 字浦 1581 番	第一種住 居地域	38,500	37,000	35,100	33,100	31,100	国土交通省 地価公示
④浜崎 字浜崎虹ノ松原 1901 番 283	第一種低 層住居専 用地域	35,500	34,100	32,500	30,700	29,000	佐賀県 地価調査



12. 景観形成状況

唐津市景観計画（平成 19 年 10 月）の景観形成基本方針では、唐津湾周辺において、

- ・雄大な自然の保全・活用を図る
- ・景観を活かし、にぎわいを創造・再生する
- ・まちなかの快適な水辺空間を活用する
- ・海や川からの視点を考慮した景観形成を図る

とし、虹の松原や鏡山を重要地区として位置付けている。

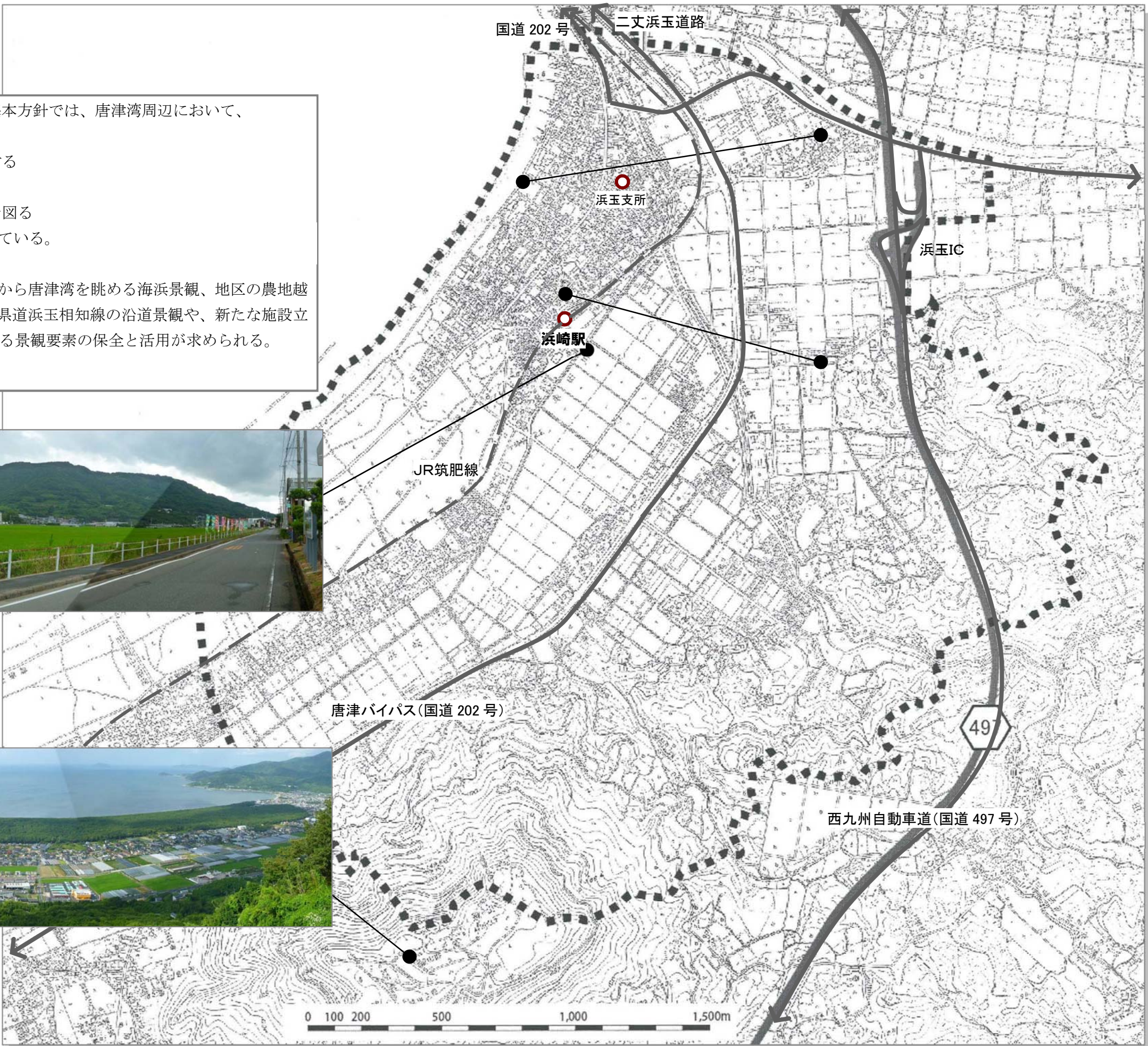
鏡山から地区を俯瞰するふるさと景観、虹の松原から唐津湾を眺める海浜景観、地区の農地越しに鏡山を遠望する農村景観の他、景観整備された県道浜玉相知線の沿道景観や、新たな施設立地が進む国道 202 号の沿道景観など、地区を代表する景観要素の保全と活用が求められる。



鏡山から地区を俯瞰するふるさと景観

地区の代表的な景観

1/15,000



第4章 市民アンケート調査結果

1. アンケート調査の概要

調査対象者	唐津市浜崎駅周辺地区居住者（アンケート調査対象区域内の居住者）
調査の目的	浜崎駅周辺地区における現況と課題について、各年齢層及び居住地区に応じた幅広い意向や考え方を把握し、今後のまちづくりに反映することを目的とする
調査期間	平成 25 年 9 月 11 日～9 月 25 日
調査方法	調査票を郵送配布、返信用封筒にて返送
調査対象数	500 人 ※地区別及び年齢別人口割合に応じて、以下の通り配分 (浜崎：265 人、横田下：130 人、横田上 80 人、大江：25 人)
有効回答数	n = 236 人
有効回収率 (地区別回収率)	47.2% (浜崎：49.1%、横田下：46.9%、横田上：35.0%、大江：56.0%)
調査項目	回答者の属性、現在の生活環境について、浜崎駅周辺地区について

2. アンケート調査票

浜崎駅周辺地区調査に係る 市民アンケート調査のご協力をお願い

市民のみなさまには、平素から市政の推進につきまして、格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、唐津市では、「唐津市総合計画」の施策として掲げられた、「それぞれの地域を活かす特色ある地域振興」の実現に向けて、別添（次頁）にお示ししております「浜崎駅周辺地区」における、課題の抽出やまちづくりの方針などを検討するために、多くの市民のみなさまからご意見をいただきたいと考えております。

そこで、浜崎駅周辺地区にお住まいの 20 歳以上の方々から無作為に抽出した 500 人を対象に、アンケート調査を実施いたします。ご回答いただいたご意見は、将来のまちづくりを考える上での貴重な資料とさせていただきます。

将来の魅力あるまちづくりの実現のためにも、市民のみなさまと行政の協働による取り組みが欠かせないと考えております。ご多忙中とは思いますが、本調査の趣旨をご理解いただき、あなたご自身のお考えやご意見を記入していただきますよう、よろしくお願いいたします。

平成 25 年 9 月 唐津市長 坂井 俊之

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**9月25日（水）までに**そのままポストへ投函してください（切手を貼る必要はありません）。

《お問い合わせ先》



唐津市 都市整備部 まちづくり課

〒847-8511 佐賀県唐津市西城内 1 番 1 号

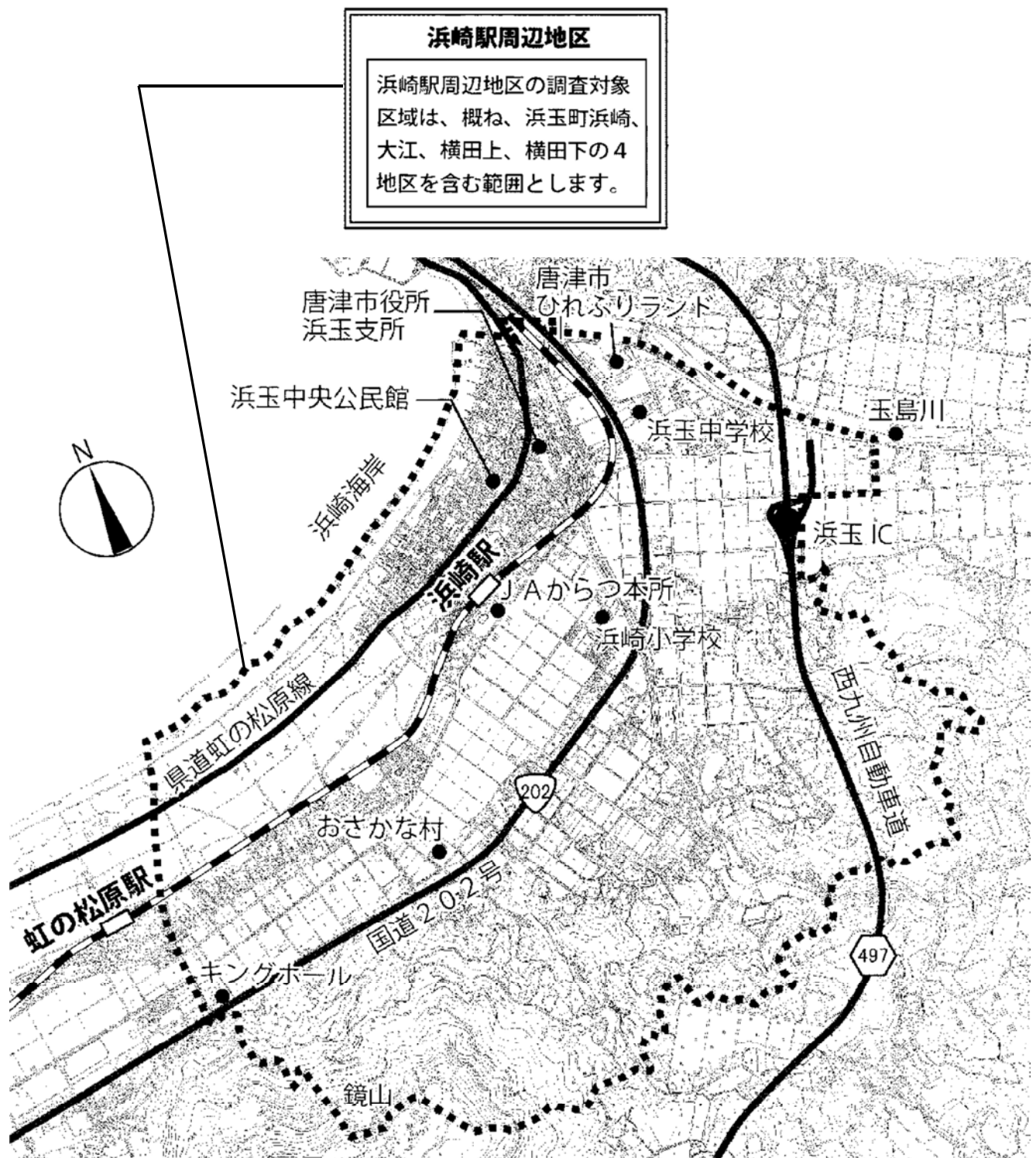
Tel : 0955-72-9135 Fax : 0955-72-9179

Mail: machidukuri@city.karatsu.lg.jp

受付時間 平日 8 時 30 分～17 時 15 分

※ 本調査は無記名で実施し、結果については統計的な処理を行いますので、個人の方へご迷惑をおかけすることはありません。また、調査目的以外には使用しません。なお、ご回答いただいた結果は、集計・分析後、今後の取り組みに活用させていただきます。

3. アンケート調査対象区域



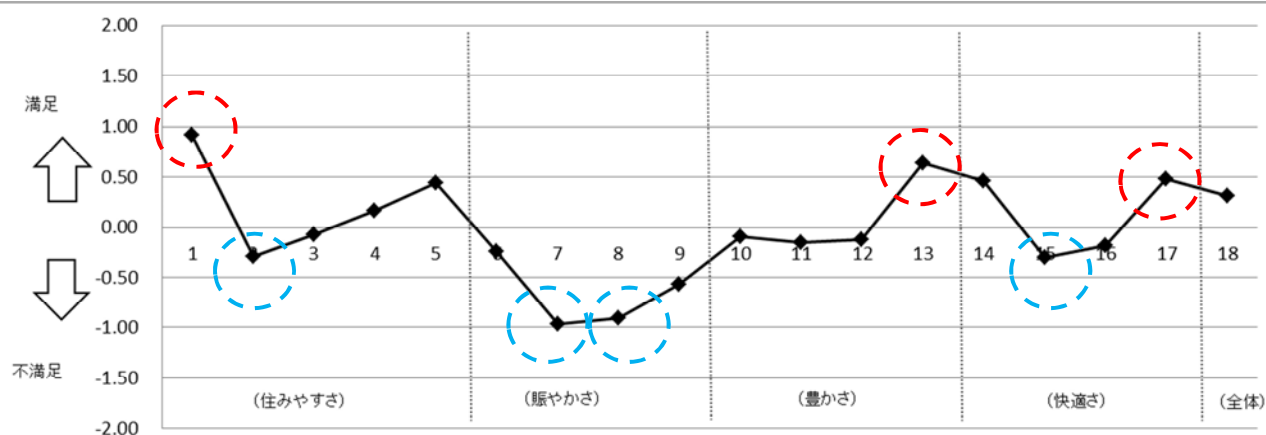
4. アンケート調査結果

■現在の生活環境について

「自宅周辺での日当たり、静かさ」や「海や山、川などの自然の豊かさ、きれいさ」、「下水道や生活排水施設の整備状況」に関する満足度は高いものの、「働き場所の多さ」、「娯楽やレジャーをする場所・施設の多さ」、「身近に遊べる公園や広場の利用しやすさ」、「歩道の歩きやすさ、自転車や車いすなどの利用しやすさ」に関する満足度は低くなっている。

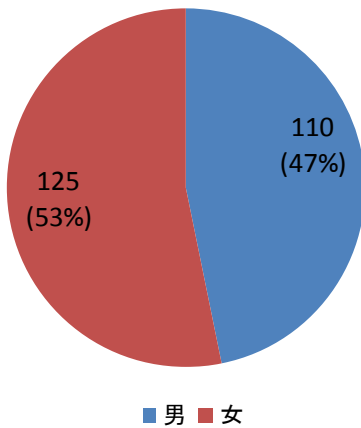
■生活環境に関する満足度

住みやすさ	①自宅周辺での日当たり、静かさ
	②身近に遊べる公園や広場の利用しやすさ
	③地震や火災・洪水などの災害に対する安心感
	④病院や保育所などの福祉・保健・医療施設の利用しやすさ
	⑤自宅周辺の身近な道路の利用しやすさ
賑やかさ	⑥商店の充実など買物の便利さ
	⑦働き場所の多さ
	⑧娯楽やレジャーをする場所・施設の多さ
	⑨イベントなどの人や情報が交流する機会の多さ
豊かさ	⑩社寺や史跡などの歴史的資源の親しみやすさ
	⑪街路樹や生け垣、建物などの街並みの美しさ
	⑫公民館や図書室などの文化施設の利用しやすさ
	⑬海や山、川などの自然の豊かさ、きれいさ
快適さ	⑭国道などの幹線道路での車の走りやすさ
	⑮歩道の歩きやすさ、自転車や車いすなどの利用しやすさ
	⑯電車・バスなどの公共交通機関の利用しやすさ
	⑰下水道や生活排水施設の整備状況
⑱【総合評価】全体的な暮らしやすさ	

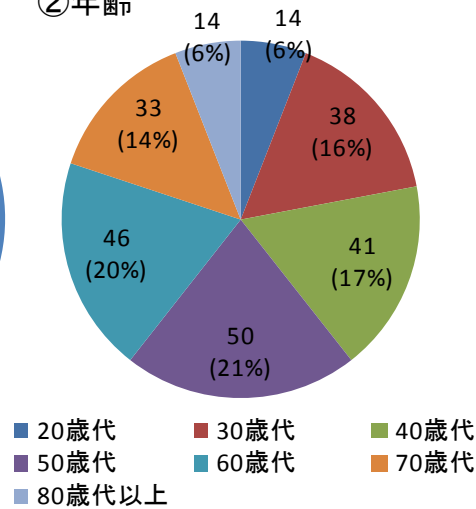


■回答者の属性

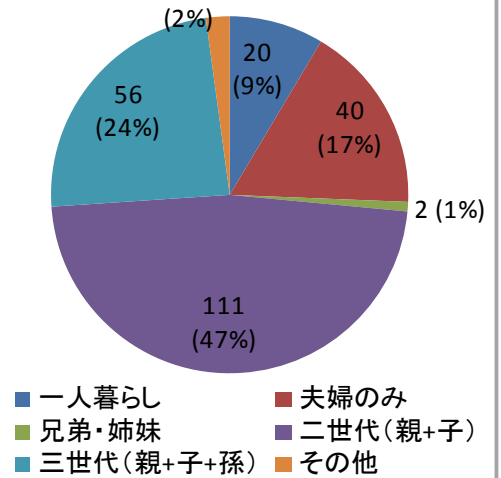
①性別



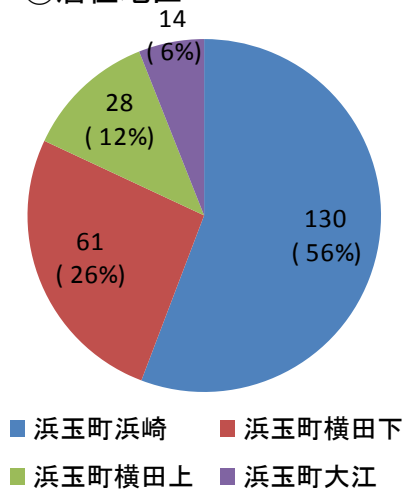
②年齢



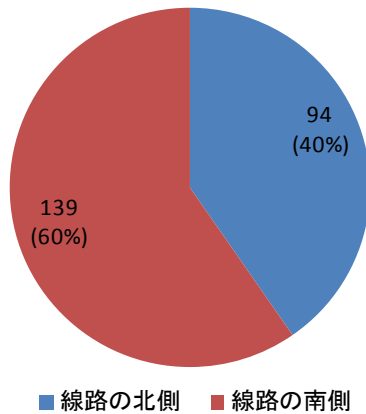
③世帯構成



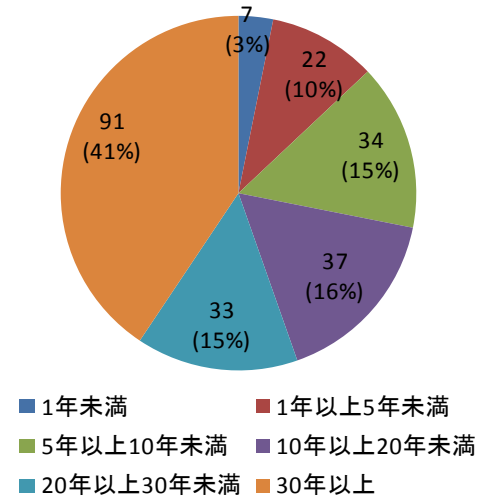
④居住地区



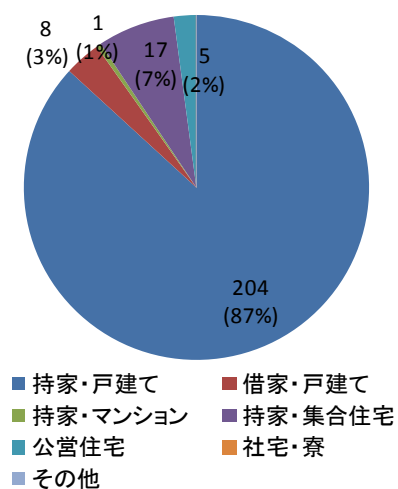
⑤線路の北側・南側



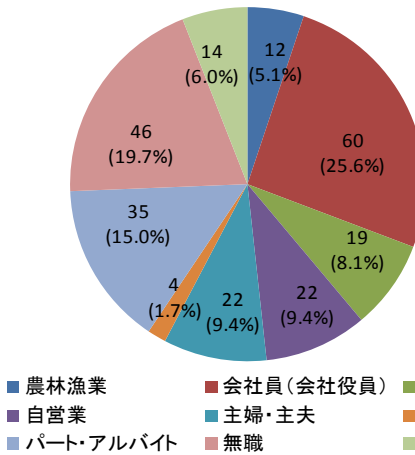
⑥居住年数



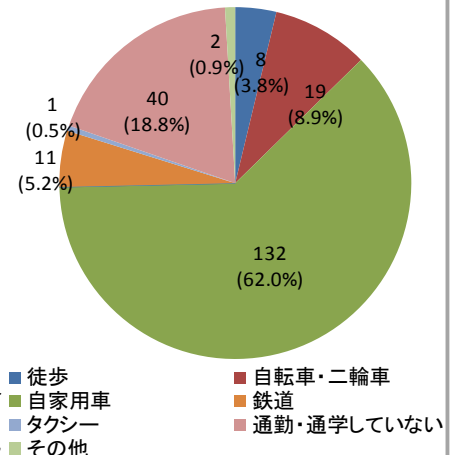
⑦住宅様式



⑧職業

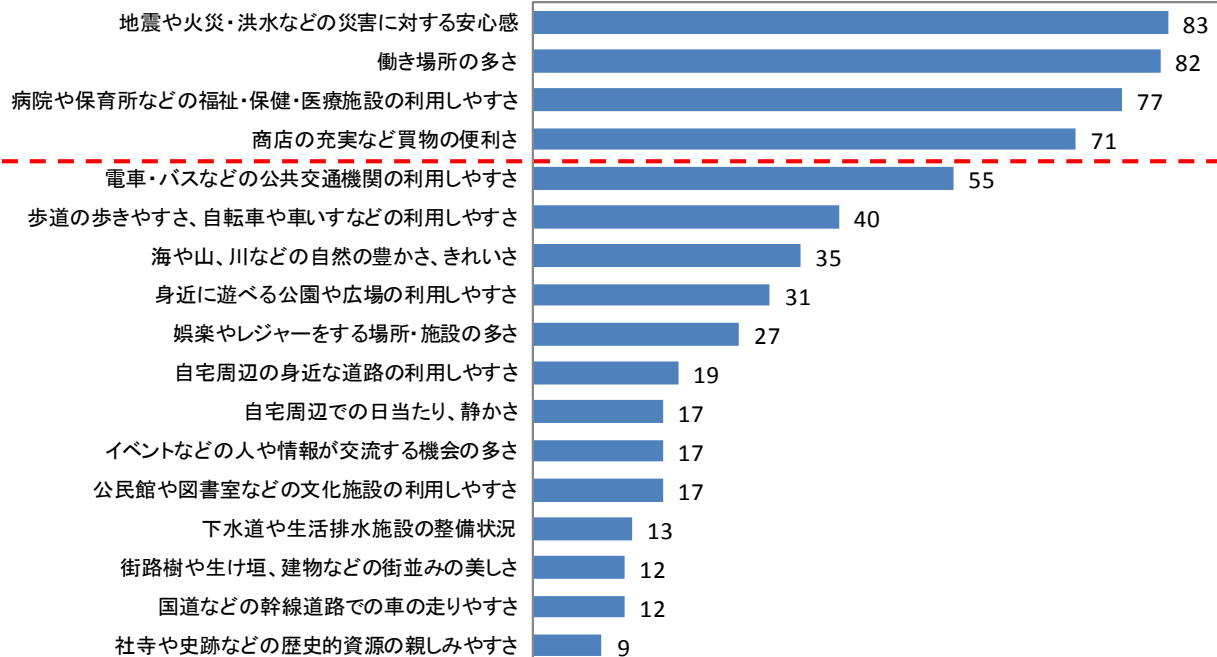


⑨通勤・通学手段



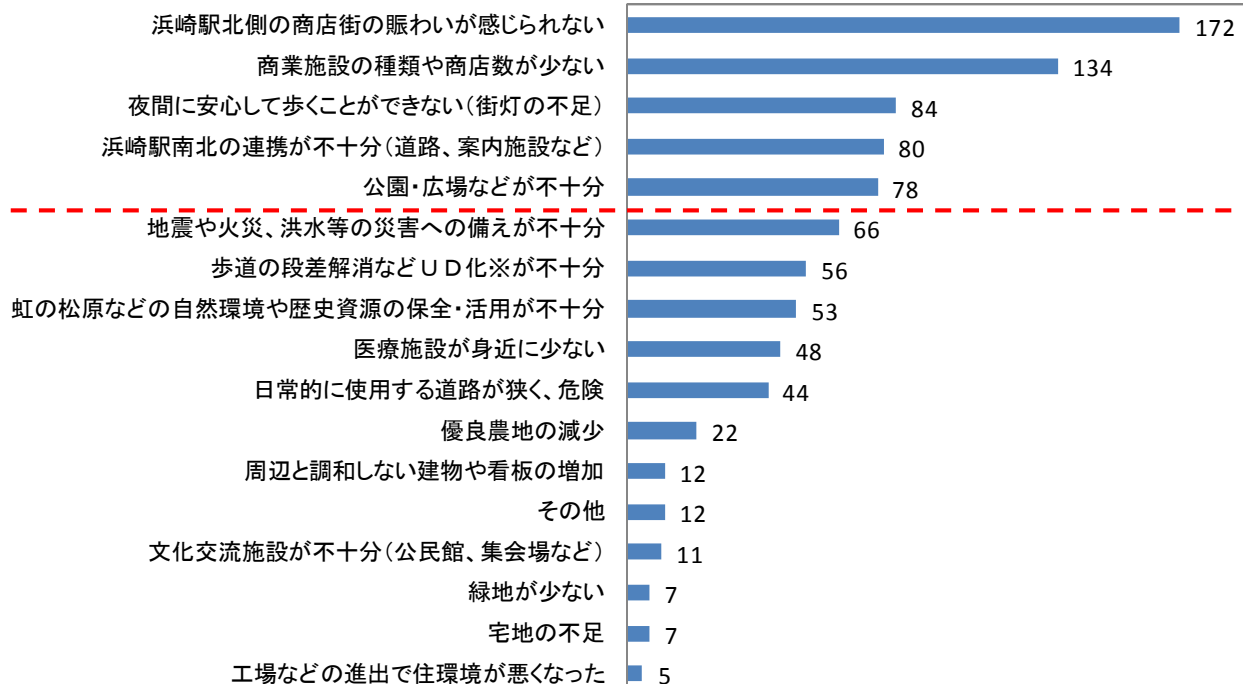
■今後のまちづくりにおいて特に大事な項目

「災害に対する安心感」や「働き場所の多さ」、「福祉・保健・医療施設の充実」、「商店の充実」などを求める回答が多く見られる。



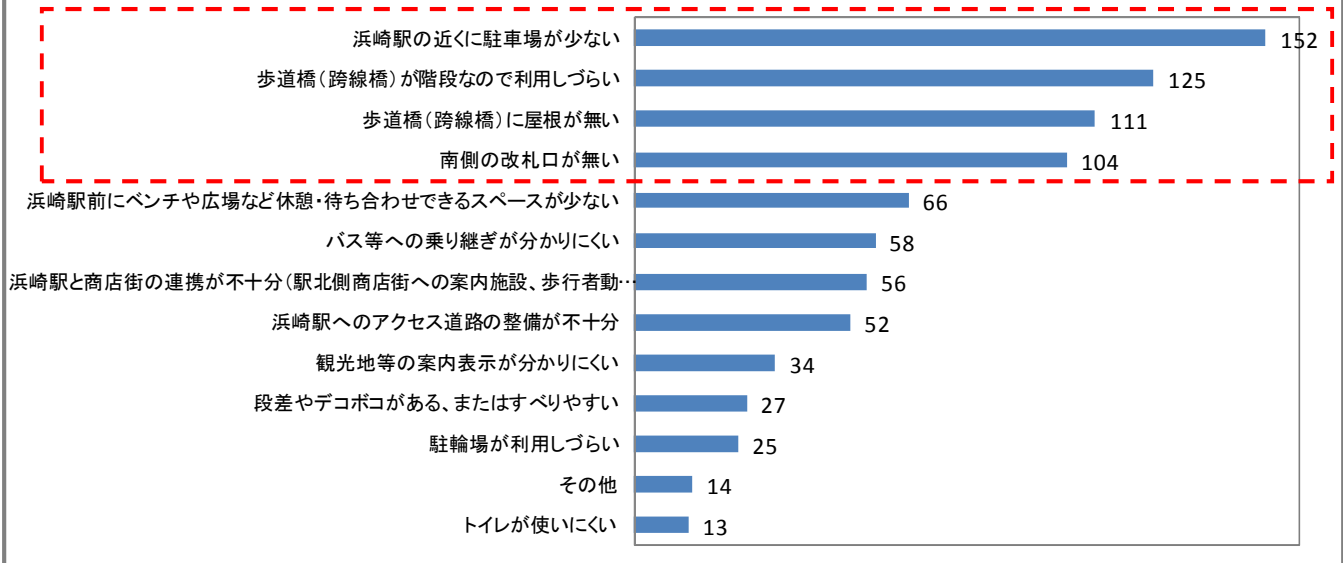
■調査対象地区の環境についての問題点

「商店街の充実」とともに、「道路環境（街灯）整備」や「公園・広場の整備」など住環境の向上を求める回答が多くなっている。また、「浜崎駅南北の連携」という意見も多く挙げられている。



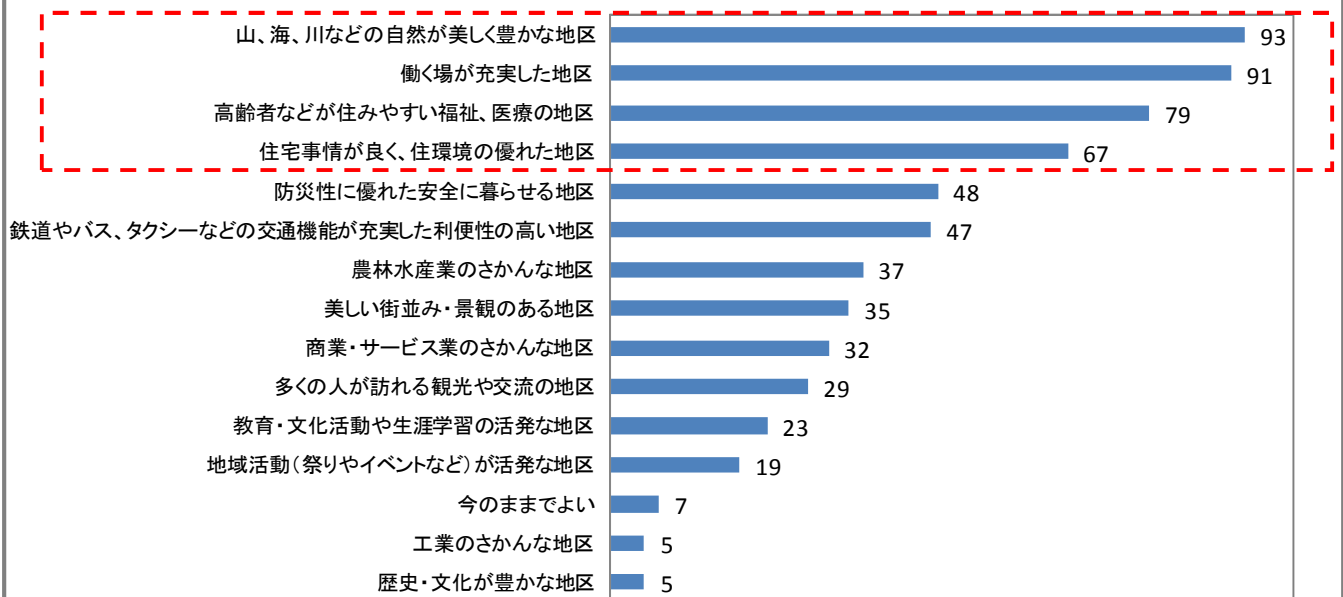
■浜崎駅やその近辺の環境についての問題点

「駅の近くの駐車場が少ない」、「歩道橋が階段なので利用しづらい」、「歩道橋に屋根が無い」、「南側の改札口が無い」といった問題点が多く挙げられている。



■地区の将来像

調査対象地区の将来像として、「自然が美しく豊かな地区」、「働く場が充実した地区」、「高齢者などが住みやすい福祉・医療の地区」、「住環境の優れた地区」を望む声が多くなっている。



■自由記述

浜崎駅整備 19件	道路・街灯・歩道整備 13件	自然環境の保全・活用 12件	マナー・モラルの向上 9件
商店街の充実 5件	情報発信、駐車場・駐輪場整備、公共交通対策、 横田地区の住環境改善、企業誘致 各4件		医療・福祉等の充実 3件